

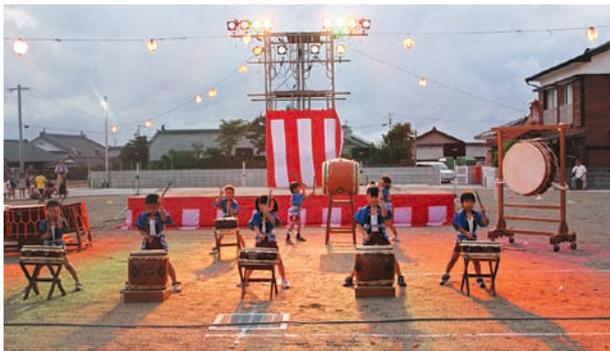
暑さも忘れ、地域一体となり楽しんだ夏。



旧神川中学校校歌を斉唱する青年団OB (神川納涼大会)



郷土芸能を受け継ぎ舞台上で発表 (宿利原納涼大会)



新しく新設された幼稚園グラウンドで開催 (中央商店街盆踊り大会)



みんなで輪になって地域の方々に披露 (南松園夏まつり)



(宿利原納涼大会) ▶

◀ (神川納涼大会)



(中央商店街盆踊り大会)



(南松園夏まつり)

8月、錦江町内では各地域において夏祭りが開催され、どの地域も暑さを忘れ楽しい一夜を過ごしました。

8月5日に行われた神川地区納涼大会では、地域の方々の踊りやカラオケ、青年団OBによる旧神川中学校校歌斉唱などあり、楽しみながらも懐かしむ一面がありました。

8月10日には宿利原地区納涼大会が開催され、小・中学生による伝統芸能の披露や太鼓、各自治会婦人部による踊りがあり、最後には全員が輪になりはんや節を踊るなど、地域一体となった夏祭りになりました。

8月16日には、中央商店街「第4回盆踊り大会」が開催され、オープニングの大根占幼稚園園児による太鼓演奏で始まり、キッズダンスやラムネの早飲み大会、舞台を取り囲んだ輪踊りなど商店街を中心にとっても盛り上がりました。

8月20日には田代地区の南松園にて夏祭りが開催され、のど自慢や打ち上げ花火、田代幼稚園・川原保育園の園児や親の方々による輪踊りで、南松園に入園されている方々も手拍子をしながら楽しんでいました。

どの地域も年に一度の夏祭りとおあって、参加する側も見る側も地域一体となり楽しんでいました。